

JEF 馬場馬術競技 第4課目A

時間 5'00''(参考時間) 馬場 20m×60m

競技会名	日付	審判員名	審判員位置
------	----	------	-------

出番順	競技者名	所属	馬名
-----	------	----	----

順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
1.	A X 収縮駢歩で入場 停止ー不動ー敬礼 収縮速歩で発進	10					ペース、停止、移行の質 真直性 コンタクトと項の位置	
2.	C MB BP 右手前蹄跡に入る 右肩を内へ 収縮速歩	10					修正、速歩の質、屈曲と一定した角度 収縮、バランスと流暢さ	
3.	PL LR RMCH 右へ直径10mの半巻き乗り 右へハーフパス 収縮速歩	10			2		修正、バランスと正しい屈曲 速歩の修正と質、一定した屈曲 収縮、バランスと流暢さ、肢の交叉	
4.	HE EV 左肩を内へ 収縮速歩	10					修正、速歩の質、屈曲と一定した角度 収縮、バランスと流暢さ	
5.	VL LS SHGMR 左へ直径10mの半巻き乗り 左へハーフパス 収縮速歩	10			2		修正、バランスと正しい屈曲 速歩の修正と質、一定した屈曲 収縮、バランスと流暢さ、肢の交叉	
6.	RK KA 斜め手前変換、中間速歩 収縮速歩	10					修正、伸縮性、バランス 後軀のエンゲイジメント 歩幅とフレームの伸展 明確な移行	
7.	AF FLE E(S) 中間常歩 斜め手前変換、伸長常歩 中間常歩	10			2		修正、活発さ、背の柔軟 オーバートラック、肩の自由さ ハミへの伸展、移行	
8.	S手前 S IR間 収縮常歩 右へ回転 右へ半ピルーエット	10					修正、活発さ、収縮、大きさ 諸関節の柔軟性、屈曲 前進気勢、4ビートの維持	
9.	IS間 左へ半ピルーエット	10					修正、活発さ、収縮、大きさ 諸関節の柔軟性、屈曲 前進気勢、4ビートの維持	
10.	SI(R)I(S)I収縮常歩	10			2		修正、背の柔軟、活発さ 歩幅の短縮と運歩の高揚 セルフキャリッジ、常歩の質	
11.	IR間 RF 右収縮駢歩で発進 収縮駢歩	10					明確な移行 駢歩の修正と質	
12.	FD DB 右へ直径10mの半巻き乗り 右へハーフパス	10					駢歩の修正と質、収縮、バランス、流暢さ 一定した屈曲	
13.	BR R RMCH 反対駢歩 フライングチェンジ 収縮駢歩	10					正確さ、バランス、流暢さ アップヒル傾向 フライングチェンジの質	
14.	HV VK 中間駢歩 収縮駢歩	10					歩幅とフレームの伸展 バランス、アップヒル傾向、真直性 明確な移行 リズムの維持	
15.	KD DE 左へ直径10mの半巻き乗り 左へハーフパス	10					駢歩の修正と質、収縮、バランス、流暢さ 一定した屈曲	
16.	ES S SHCM 反対駢歩 フライングチェンジ 収縮駢歩	10					正確さ、バランス、流暢さ アップヒル傾向 フライングチェンジの質	

